

新医学系指针对応「情報公開文書」フォーム

複数施設研究用

以下、本文-----

思春期から成人期までの炎症性腸疾患患者の「生活力」調査

1. 研究の対象

2024年8月～10月に当センターで炎症性腸疾患（クローン病・潰瘍性大腸炎）の治療・検査を受けられた、30歳未満で炎症性腸疾患を発症した10歳から64歳までの方

2. 研究目的・方法・研究期間

(1) 研究目的

思春期から成人期までの炎症性腸疾患（IBD）患者の「生活力」を明らかにする

(2) 方法

無記名自記式質問紙（アンケート）調査

(3) 研究期間

2024年8月～10月頃に質問紙を配布する

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：

1) あなた自身について

性別、年齢、発症時の年齢、病名診断名、病気の部位、現在の健康状態、入院経験の有無等

2) 生活力調査

あなた自身の「生活力」について、「快眠・快食・快便リズムを大切にして生活している」「自分が使っている薬剤の効用（ききめや副作用）を知っている」等の全20項目の質問に対して、「とてもそう思う」～「全く思わない」の5段階で回答

3) 自由記述

4. 外部への試料・情報の提供

研究協力の同意が得られた場合、対象者にアンケートに回答いただきます。

アンケートの回答は、郵送またはWebで、愛知県立大学の研究責任者宛に直接送付していただきます。

5. 研究組織

研究責任者 愛知県立大学看護学部 准教授・汲田明美

研究分担者 愛知県立大学看護学部 教授・服部淳子
講師・清水いづみ
助教・足立奈穂

日本福祉大学看護学部 教授・柴邦代

四日市看護医療大学 教授・前川厚子

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

あいち小児保健医療総合センター

部署名 31 病棟 担当者名 深見直美（研究責任者）

〒474-8710 愛知県大府市森岡町七丁目 426 番地

電話 0562-43-0500（代表）FAX 0562-43-0513

研究代表者：

愛知県立大学看護学部 汲田明美

-----以上